

※その他の設問や自由意見については、市ホームページに掲載しています。

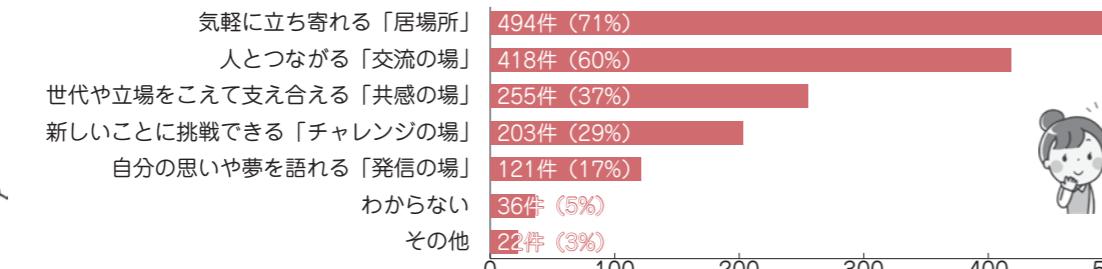


市ホームページ

Q 未来の子どもたちや若者に、このスペースをどう使ってほしいですか？（複数回答）



Q このエリアがどのような存在になってほしいですか？（複数回答）



市民主催のワークショップに松浦市長が参加しました！



市民アンケートに関連した市民主催のワークショップが市内3か所で開催され、参加者から新庁舎の市民交流スペースの活用方法などについて、たくさんのアイデアが出されました。松浦市長もゲストスピーカーとして参加し、オープニングで新庁舎整備への思いを語られました。

石部東地先「まるとしかく」で開催されたワークショップでは、「市民交流スペースを使って自分が何をしたいか？」をテーマに、市民の視点から発案されるアイデアに、市長からは「まさに、目からうろこ！」と講評がありました。ワークショップの主催者からは「参加者は新庁舎のことを”じぶんごと”として楽しみにでもらえる！」との言葉で締めくくられ、あっという間の2時間半でした。



<主な提案>

- ふらっと立ち寄れる、用事がなくても立ち寄れるスペースになれば、市民が自然とつどい交流が生まれると思う
- 学生や社会人のためのWi-Fi環境が整っているワークスペースを設けてほしい
- 地元産品を販売するマルシェや企業の商品をPRできるスペースがほしい
- 大ホール機能は、少人数でも使いやすいサイズ感に変更してほしい
- 良い感じのバックミュージックを流してほしい
- キッチンカーやマルシェなどの野外のイベントを雨天でもできるように、大屋根、庇や電源設備がほしい
- 市民交流スペースをうまく運営するためのコーディネーターとなる人材が必要だと思う

市民が求める新庁舎に！ 市民アンケート調査結果



問管財契約課 庁舎整備室 TEL0748-69-5518 FAX0748-72-3390

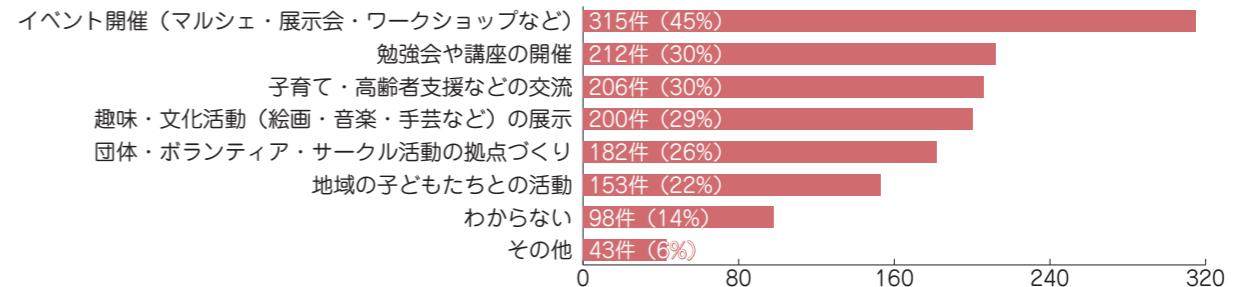
市民の皆さんのが新庁舎に求める機能について、令和2年3月に策定した湖南市複合庁舎整備実施設計とともに、「市民交流スペース」「庁舎前広場」を対象として調査を実施し、697人の多くのかたがたにご協力いただきました。ご回答ください、ありがとうございました。

<調査概要>

- 内容 新庁舎の「市民交流スペース」「庁舎前広場」について
- 期間 令和2年11月1日～21日
- 対象 市内在住または在勤・在学の人、市内に事務所や事業所を有する人
- 方法 WEBまたは用紙
- 回答者数 697人（男性320人、女性357人、未回答等20人）

<主な調査結果>

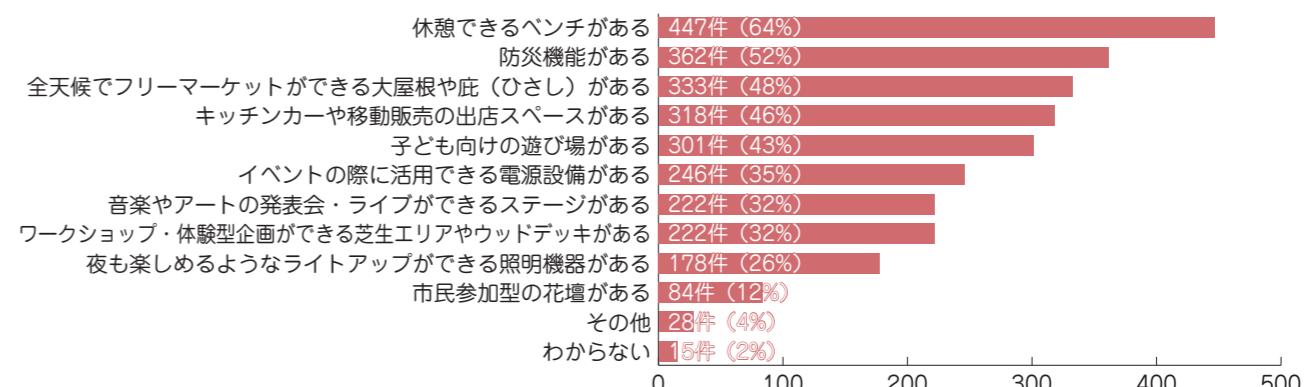
Q あなたが市民交流スペースで「やってみたいこと」はありますか？（複数回答）



その他の主な意見

- ・子どもたちの居場所づくり
- ・子どもや大人が自主学習できる
- ・市民の目に触れる場所で常設展示スペースを確保してほしい
- ・日本人も外国人も交流できるイベント
- ・飲み物を飲んで少し休憩する
- ・親子で参加できる工作や料理のイベント

Q あなたが求める新庁舎前広場はどのようなものですか？（複数回答）



その他の主な意見

- ・利用目的を固定せず、都度内容が入れ替わるスペース
- ・子どもの遊び場ができればとても嬉しい
(親子でふらっと立ち寄れる場所があれば助かる人も多いと思う)
- ・駐車場のスペースをしっかり確保して欲しいので、余計なものをつくりたくないでほしい
(計画されたものでなく思いつきで作ったものは将来使わなくなってしまうデッドスペースになる)